

【様式 15】

眼底検査依頼書兼結果通知書

眼底検査機関 殿

この方は、 年 月 日実施の特定健康診査等の結果、眼底検査が必要と判断されますので検査を依頼します。

必須検査実施医療機関記載欄								
特定健康診査等の結果	氏名				性別	男 ・ 女	年齢	歳
	住所							
	高血圧病歴 ( 無 ・ 有 )				糖尿病歴 ( 無 ・ 有 )			
	高血圧治療状況 ( 治療中 ・ 治療無し )				糖尿病治療状況 ( 治療中 ・ 治療無し )			
	血 圧	1回目 最大	最小			ヘモグロビンA1c	%	
( ) / ( ) mmHg								
	2回目 最大	最小			採血時間	食後	時間	
	( ) / ( ) mmHg							

つきましては、お手数をおかけし恐縮に存じますが、貴院での検査結果を下記にご記入のうえ、ご返送くださいますようお願いいたします。

年 月 日 医療機関名称

医療機関住所

担当医師

眼底検査実施医療機関記載欄							
眼底検査受診日	年 月 日						
判定区分	1	2	3	4	5	6	7
	異常なし	要経過観察	要精密検査				判定不能
Sheie	S 区分	0	I	II	III	IV	判定不能
	H 区分	0	I	II	III	IV	判定不能
K-W 分類	0	I	II a	II b	III	IV	判定不能
医師判断による所見※			特記事項				

両方の所見を記入

適宜

医療機関	名称				担当医	
	住所					
	振込先	銀行名	支店名	口座番号		
		名義				

特に有意な所見がある場合、裏面のコード表によりコードを選択し記入してください

※眼底検査機関は検査後この用紙を上記医療機関に郵送してください。

【参考】

1 眼底所見について

①通常の所見の記入

眼底検査では、眼底像を評価した医師が、Sheie 分類、K-W(Keith-Wagner)分類について、進行度分類を書き込みます。所見は、Sheie 分類、K-W 分類の両方を書き込んでください。そうすれば、自動的に判定が行われます。

②例外的な所見の記入

眼底所見で Sheie 分類、K-W(Keith-Wagner)分類以外の眼底所見や各眼疾患が疑われる場合または白内障等で眼底が判断出来ない場合は診察判定での所見対応となります。それには「医師の診察所見コード」（例外的対応では「医師の診察判定コード」も必要）を用います。この診察所見コード（と診察判定コード）を、“医眼底検査依頼書兼結果通知書”表面の医師判断所見欄に書き込んでください。

※白内障等で眼底の判定が出来ない場合、S 区分「O」、H 区分「O」、K-W「O」、及び医師の診察所見コード「4 1 2」（2：軽度異常の判定区分となる）を記入してください。

例：「医師の診察所見コード：4 1 0」と記録すると医師の診察判定における診察所見として「緑内障疑い。医療機関で精密検査を受けて下さい。」とコメントが出力されます。

診察所見コード	所見内容(眼科)	コード名	基本的な判定区分
400	眼底出血	TLA4	4 要精密検査
401	眼底出血疑い	TLB4	4 要精密検査
402	眼底出血瘢痕	TLA3	3 要経過観察
403	眼底白斑	TLC4	4 要精密検査
404	眼底白斑疑い	TLD4	4 要精密検査
405	網膜色素変性疑い	TLE4	4 要精密検査
406	白内障疑い	TLF4	4 要精密検査
407	眼底軟性白斑	TLG4	4 要精密検査
408	眼底軟性白斑疑い	TLH4	4 要精密検査
409	眼底ドルーゼン疑い	TLI4	4 要精密検査
410	緑内障疑い	TLJ4	4 要精密検査
411	その他眼底異常	TLB3	3 要経過観察
412	眼底判読不能	TLA2	2 軽度異常

2 判定結果

眼底検査の結果により、受診者には下記のコメントにより通知されます。

判定区分	受療歴	コード名	コメント文
1.異常なし		TJA1	今のところ特に問題はありません。
2.軽度異常	受療なし	TJB2	眼底所見については、判読が出来ませんでした。
2.軽度異常	受療中	TJC2	眼底所見については主治医にご相談ください。
3.要経過観察	受療なし	TJA3	眼底所見については毎年健診を受け経過をみていきましょう。
3.要経過観察	受療中	TJB3	眼底所見については主治医にご相談ください。
4.要精密検査	受療なし	TJA4	眼底所見については精密検査が必要と思われます。
4.要精密検査	受療中	TJB4	眼底所見については精密検査が必要と思われます。主治医にご相談下さい。
6.要医療	受療なし	TJA6	眼底所見については治療が必要と思われます。
6.要医療	受療中	TJB6	眼底所見については治療が必要と思われます。主治医にご相談下さい。